

作成日 2024/10/9

改訂日 2026/3/25

安全データシート

1. 化学品および会社情報

化学品の名称	2H-ベンゾトリアゾール 2H-Benzotriazole
製品名	1,2,3-ベンゾトリアゾール
製品コード	F-020089
SDS 整理番号	ZC24171-02
会社名称	善ケミカル株式会社
住所	東京都台東区台東 2-30-2 善ビル 3 階
電話番号	03-3839-5861
FAX 番号	03-3839-5877
緊急連絡電話番号	03-3839-5861
推奨用途および使用上の制限	写真薬原料、非鉄金属防錆剤

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性
健康に対する有害性

急性毒性(経口)	該当区分なし
急性毒性(吸入)	区分 4
皮膚腐食性/刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2A
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 2(呼吸器)
	区分 3(麻酔作用)

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性)	区分 3
水生環境有害性 長期(慢性)	区分 3

注) 上記の GHS 分類で区分の記載がない危険有害性項目については「分類対象外」、「区分に該当しない」または「分類できない」に該当する。

GHS ラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H302	飲み込むと有害
H315	皮膚刺激
H319	強い眼刺激
H332	吸入すると有害
H336	眠気またはめまいのおそれ
H371	呼吸器の障害のおそれ
H402	水生生物に有害
H412	長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

【安全対策】

P260	粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264	取扱後は手や顔をよく洗うこと。
P270	この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
P271	屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
P273	環境への放出を避けること。
P280	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】

P301+P312	飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
P330	口をすすぐこと。

P304+P340	吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P312	気分が悪いときは医師に連絡すること。
P302+P352	皮膚に付着した場合: 多量の水や石けんで洗うこと。
P332+P313	皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。
P362+P364	汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
P305+P351+P338	眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337+P313	眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。
P308+P311	ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。
【保管】	
P403+P233	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P405	施錠して保管すること。
【廃棄】	
P501	内容物、容器の廃棄を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成および成分情報

単一物質・混合物の区別
化学名または一般名

慣用名または別名

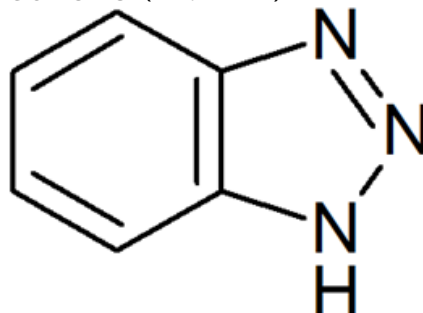
単一物質
2H-ベンゾトリアゾール
2H-Benzotriazole
1,2,3-ベンゾトリアゾール
1H-1,2,3-ベンゾトリアゾール
1H-ベンゾ[d][1,2,3]トリアゾール
1H-ベンゾトリアゾール
2H-ベンゾトリアゾール
アジミドベンゼン
ベンゾイソトリアゾール
ベンゾトリアゾール
1,2,3-Benzotriazole
1H-1,2,3-Benzotriazole
1H-Benzo[d][1,2,3]triazole
1H-Benzotriazole
2H-Benzotriazole
Azimidobenzene
Benzoisotriazole
Benzotriazole
他

CAS 番号

分子式(分子量)

構造式または示性式

95-14-7
C₆H₅N₃ (119.127)



成分および濃度または濃度範囲
官報公示整理番号

化審法
安衛法

98.0 %以上 (滴定)
(5)-537
公表化学物質

4. 応急措置

吸入した場合

皮膚に付着した場合

被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
ただちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと、または取り去ること。

眼に入った場合	皮膚を多量の水と石けんで十分に洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合には、医師の診察/手当てを受けること。 水で 15 分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合	眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。 口をすすぐこと。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	適切な保護具を着用すること。
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	粉末消火剤、泡消火剤、水噴霧、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	火災の場合に爆発する危険性あり。爆発の危険性に応じ、離れた距離から消火すること。 燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生するおそれがあるので注意すること。
特有の消火方法	関係者以外は安全な場所に退去させること。 消火作業は風上の安全な地点から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いること。
消火活動を行う者の特別な保護具および予防措置	周辺火災の際は危険でなければ火災区域から容器を移動すること。 消火作業の際は、必ず保護具を着用すること。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置	個人用保護具を着用すること。 漏出場所の風上から作業を行い、風下の人を退避させること。 漏出した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止すること。
環境に対する注意事項	製品が排水路に排出されないよう注意すること。 環境への放出を避けること。
封じ込めおよび浄化の方法および機材	粉じんの飛散に注意しながら掃き集め、密閉容器に回収すること。 付着物、回収物などは関係法規に基づき速やかに処分すること。
7. 取扱いおよび保管上の注意	
取扱い	
技術的対策	屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。 適切な保護具を着用すること。 粉じんが飛散しないよう注意すること。
安全取扱注意事項	粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 粉じんやエアゾールが発生する場合には、換気、局所排気を用いること。 皮膚、眼および衣類との接触を避けること。 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後は手や顔など、露出した部分をよく洗い、うがいをする。
接触回避	情報なし
衛生対策	情報なし
保管	
安全な保管条件	容器を密閉し、冷暗所にて保管すること。 換気の良い場所で保管すること。 施錠して保管すること。
安全な容器包装材料	酸化剤などの混触危険物質から離して保管すること。 法令の定めるところに従うこと。
8. ばく露防止および保護措置	

管理濃度	設定されていない。
設備対策	この物質を取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 装置、機器の密閉化あるいは局所排気装置を設置すること。

保護具	
呼吸用保護具	防毒マスク、簡易防毒マスク等。
手の保護具	保護手袋
眼、顔面の保護具	保護眼鏡。状況に応じ保護面。
皮膚および身体の保護具	保護衣。状況に応じ、保護長靴。

9. 物理的および化学的性質

物理状態	固体
形状	結晶 ～ 粉体
色	オフホワイト
臭い	情報なし
融点/凝固点	95.0 - 98.0 °C
沸点または初留点および沸点範囲	350 °C
可燃性	情報なし
爆発下限界および爆発上限界/可燃限界	情報なし
引火点	190 - 195 °C
自然発火点	210 °C
分解温度	情報なし
pH	情報なし
動粘性率	情報なし
溶解度	
水	1.98 x 10 ⁻⁴ mg/L (25 °C)
その他の溶剤	可溶: アルコール、ベンゼン、トルエン、クロロホルム、N,N-ジメチルホルムアミド
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	0.53, 1.34
蒸気圧	0.0000246 mmHg (25 °C)
密度および/または相対密度	情報なし
相対ガス密度	4.1
粒子特性	情報なし
蒸発速度(酢酸ブチル=1)	情報なし

10. 安定性および反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	適切な条件下においては安定。
危険有害反応可能性	粉末または顆粒上で空気と混合すると、粉じん爆発の可能性がある。 熱、衝撃、摩擦などにより、爆発的に分解することがある。
避けるべき条件	熱、静電放電、衝撃、摩擦
混触危険物質	酸化剤、強塩基
危険有害な分解生成物	二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	(ラット)LD50: 560 mg/kg, 600 mg/kg, 965 mg/kg
経皮	(ラット)LD50: >10,000 mg/kg
吸入	(ラット)LC50: 1.9 mg/L/3 時間 (= 1.43 mg/L/4 時間)
皮膚腐食性/刺激性	(ウサギ)刺激性なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	ウサギを用いた試験において角膜混濁、結膜、虹彩の発赤が認められた。
呼吸器感作性または皮膚感作性	呼吸器感作性: 情報なし 皮膚感作性: モルモットを用いたマキシマイゼーション試験で、弱い陽性を示した。
生殖細胞変異原性	経口投与したマウスの骨髄細胞を用いた小核試験で陰性。
発がん性	情報不足

生殖毒性	情報不足
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	ラットの吸入毒性試験で、深い腹式呼吸と喘ぎの症状、肺に重篤な出血が認められた。また、ラットの経口投与試験において正向反射の抑制、痛覚欠除が認められた。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	情報不足
誤えん有害性	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	
魚類	(Oryzias latipes)LC50: 291 mg/L (48 時間)
甲殻類	情報なし
藻類	情報なし
残留性・分解性	2 % (by BOD)、0 % (by HPLC)、1 % (by TOC) *既存化学物質安全性点検による判定結果: 難分解性
生物蓄積性(BCF)	1.1 - 3.0 (1 mg/L 水溶液)、4.8 - 15 (0.1 mg/L 水溶液) *既存化学物質安全性点検による判定結果: 低濃縮性
土壤中の移動性	
n-オクタノール・水分配係数	0.53, 1.34
土壤吸着係数(Koc)	145
ヘンリー定数(PaM3/mol)	3.21×10^{-2}
オゾン層への有害性	情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 廃棄に際しては適切な保護具を着用すること。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理すること。
汚染容器および包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、またはリサイクルに関する情報	容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	該当なし
国連分類	国連の分類基準に該当せず。
国内規制	
陸上規制情報	情報なし
海上規制情報	情報なし
航空規制情報	情報なし
輸送または輸送手段に関する特別の安全対策	道路法、消防法の規定によるイエローカード携行の対象物
その他の注意	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。 重量物を上積みしないこと。
緊急時応急措置指針番号	該当なし

15. 適用法令

労働安全衛生法	(令和8年施行分) 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第3号別表第9)【1H-ベンゾ[d][1, 2, 3]トリアゾール】 (令和8年施行分) 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第1号、第3号別表第9)【1H-ベンゾ[d][1, 2, 3]トリアゾール】
---------	--

16. その他の情報

主な参考文献

安全データシート "1,2,3-ベンゾトリアゾール", 職場の安全サイト
2012/03/30 改訂版
独立行政法人製品評価技術基盤機構 NITE 統合版(2024/10/08 アクセス)
ウェブサイト "PubChem"(2024/10/08 アクセス)
安全データシート "1,2,3-Benzotriazole", 東京化成工業株式会社
2024/01/31 改訂版

記載内容の取扱いについて

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

改訂履歴

2024/10/9
2026/3/25

作成
安衛法改正による適用法令改訂